

秋田俊一先生経歴

- 1919・3・15 北海道留萌郡留萌町で出生
 1937・4 函館高等水産学校養殖学科入学
 1940・3 同校卒業
 1940・4 全国漁業共同組合連合会に採用（1940年12月迄）
 1941・1 兵役（砲兵）
 1945・11 中央水産業会に採用
 1947・4 同水産業会を依願退職
 1947・5 家事従事（1947年7月迄）
 1947・7 北海道立留萌高等女学校教諭に採用
 1948・4 同校を依願退職
 1948・4 北海道大学法文学部経済学科に入学
 1951・3 同大学法経学部経済学科を卒業（経済学士）
 1951・4 日本常民文化研究所に採用（研究員）
 1955・5 財団法人水産研究会（非常勤嘱託）（1958年5月迄）
 1958・5 日本常民文化研究所を依願退職
 1958・6 東京都笹谷浦漁業協同組合に採用（参事）
 1962・4 同漁業協同組合を依願退職
 1962・4 北海道立総合経済研究所に採用（水産経済課長）
 1977・8 北海道総合経済研究所特別研究員
 1979・4 札幌大学兼任講師（日本経済史を担当）（1982年3月迄）
 1980・8 北海道開発調整部経済調査室（主任調査専門員）
 1982・3 同経済調査室を依願退職
 1982・4 札幌大学女子短期大学部に採用（助教授）
 1984・4 札幌大学女子短期大学部 教授に昇進
 1989・3 札幌大学女子短期大学部定年退職

学会及び社会における活動等

- 1951・8 歴史学研究会会員（1955年12月迄）
 1953・11 漁業経済学会会員（現在に至る）
 1962・5 北海道経済学会会員（現在に至る）
 1960・7 北海道史研究協議会会員（現在に至る）
 1968・8 北日本漁業経済学会会員，理事
 1979・7 北海道産業考古学会会員（現在に至る）
 1985・2 北日本漁業経済学会会長理事（現在に至る）

業 績 目 録

〔著書〕

1969. 3 『続北海道漁業史』北海道水産部, (共著)
 1975. 2 『日本に生きる 19 北海道編』国土社, (共著)
 1981. 8 『北海道大百科辞典』北海道新聞社, (共著)
 1985. 6 『大百科辞典』平凡社, (共著)
 1985. 8 『講座・日本技術の社会史 2 塩素・漁業』日本評論社, (共著)

〔学術論文〕

1953. 3 「漁業制度改革と本道の漁村」北海道総合開発委員会事務局, (共著)
 1956. 4 「協同漁業権への依存に関する調査」東京水産大学教授, 伊豆川浅吉報告書, (共著)
 1957. 3 「漁業許可制度に関する研究——明治大正期石川県漁業許可の生成過程——」財団法人水産研究会, (単著)
 1958. 3 「漁業許可制度に関する研究——山口県の場合——」財団法人水産研究会, (単著)
 1963. 3 「漁業権制度の漁業生産に及ぼす影響について」北海道漁業研究第1号, (単著)
 1965. 3 「釧路市沿岸漁業の就業動向」北海道漁業研究第3号, (単著)
 1966. 3 「戦後本道ニシンの漁業の展開過程について」北海道漁業研究第4号, (単著)
 1968. 3 「本道における漁業制度対策動向」北海道総合経済研究所昭和42年度事業報告書, (単著)
 1969. 3 「北海道経済の史的展開」北海道総合経済研究所, (単著)
 1970. 9 「日本海地域沿岸における漁村構造の現状分析」北海道総合経済研究所, 研究ノート, (単著)
 1971. 3 「道北山村のすがたと進路——未利用資源の利用による農畜水産業の開発を中心に——」山村振興調査会誌, (単著)
 1972. 3 「本道沖合底曳網漁業の経営動向に関する調査研究」北海道総合経済研究所昭和46年度事業報告書, (単著)
 1972. 3 「北海道経済の現況と課題」北海道総合経済研究所, (共著)
 1973. 3 「本道沖合底曳網漁業の労働条件に関する調査研究」北海道総合経済研究所昭和47年度事業報告書, (単著)
 1974. 3 「遠洋底曳網漁業の経営動向に関する調査研究」北海道漁業研究第12号, (単著)
 1975. 3 「北転船漁獲物の流通市場調査」北海道漁業研究第13号別冊, (単著)
 1976. 3 「北転船漁獲物の流通市場調査」北海道漁業研究第14号別冊, (単著)
 1977. 3 「沖合底曳網漁業の構造変化——規制上からみた展開過程を中心として——」北海道漁業研究第15号, (単著)
 1977. 3 「山村振興コンサルタント意見書」(社)全国農業改造事業改善協会誌, (単著)
 1977. 3 「臨海山村の産業振興」(社)全国農業改造事業改善協会誌, (単著)
 1977. 3 「北海道の漁業問題——沖合底曳網漁業を中心として——」長期金融第52号, (単著)
 1978. 2 「寒地臨海山村の再開発」(社)全国農業改造事業改善協会誌, (単著)
 1978. 3 「遠洋底曳網漁業の構造変化に関する調査研究——200カイリ規制下北転船漁業一年の変化と対応——」北海道漁業研究第18号, (単著)
 1978. 8 「北海道を背景にみた二百カイリ問題」全農林労働組合事務局, (単著)

XIII

1979. 3 「遠洋底曳網漁業の構造変化に関する調査研究——二百カイリ規制下北転船基地市場の対応——」北海道漁業研究第17号, (単著)
1980. 3 「漁業権漁業の実態に関する調査研究——白糠漁協におけるサケ定置網漁業の自営化をめぐる——」北海道漁業研究第18号, (単著)
1981. 3 「共同漁業権の現況——余市郡地先共同漁業権の場合——」北海道開発調整部経済調査室, 『北海道経済調査』第1号, (単著)
1981. 9 「余市町の沿岸漁業と就業構造」北日本漁業経済学会, (単著)
1982. 3 「漁業権漁業の実態に関する調査——森町におけるホタテ養殖漁業の現況——」北海道開発調整部経済調査室, 『北海道経済調査』, 第2号, (単著)
1987. 10 「飛驒屋久兵衛と東北北海道」, 北日本漁業経済学会編『北日本漁業』, 第17号, (単著)
1988. 1 「十代栖原角兵衛寧幹の遺書」北海道史研究協議会会報, (単著)